

海津市人権同和教育の方針と重点

海津市教育の方針と重点

方針

生きる喜びを実感できる生涯学習

重点

- ・ 持ち味を認め合い、生かす教育
- ・ 夢や目標に向かって自己実現を図る教育
- ・ 温かい人間関係を築く教育

海津市人権同和教育の方針

- ◇ 人間尊重と人間平等の基本理念の確立
- ◇ 日常生活に潜在する差別や偏見の解消
- ◇ 地域ぐるみの人権同和教育の推進

市民の誇り

生涯学習

「人権尊重の都市」宣言

人権は、すべての人が幸福な生活を営むために、生まれながらにして持っている権利であり、将来にわたって保障されるものでなければなりません。
私たち海津市民は、一人ひとりが人権意識を高め、お互いの人権を尊重し合い、差別のない明るく住みよいまちの実現をめざします。
ここに海津市を「人権尊重の都市」とするよう宣言します。

重点

◇ 人間尊重と人間平等の基本理念の確立

- 人権同和教育推進体制を確立し、実践研修に努める。
- 人権同和教育の正しい認識と理解を深める指導に努める。

◇ 日常生活に潜在する差別や偏見の解消

- 心のふれあいを大切にした温かい人間関係の醸成に努める。
- 差別や偏見を解消する人権感覚の育成に努める。

◇ 地域ぐるみの人権同和教育の推進

- 学校・家庭・地域社会の連携を深め、啓発活動に努める。
- 市人権同和教育推進委員会との連携のもと、指導に努める。

－ 培いたい3つの力 －

様々な人権問題に対する認識力・自己啓発力・行動力

学校人権同和教育

- 全教育活動を通じて、人権同和教育に対する正しい認識と理解を深め、人間尊重の気風がみなぎる学校づくりを推進する。
- 児童生徒一人一人の個性が尊重され、生き生きと活動でき、好ましい人間関係にあふれた学校生活の充実に努める。
- 全体計画が日常の教育活動の中で機能するように努めるとともに、「ひびきあいの日」等の取組を通して家庭、地域社会との連携による人権同和教育の充実に努める。

社会人権同和教育

- 人権同和教育に対する関心を高め、正しい認識を深めるとともに、地域住民の実態に即した人権同和教育の推進と効果的な啓発に努める。
- 各種学級・講座等の学習計画及び市職員の研修に、人権問題に関する内容を位置づけ、人権同和教育の推進を図る。
- 社会人権同和教育推進のため、学校教育との連携を密にし、学習指導資料の整備・活用を図る。
- 指導者の養成及び資質の向上に努める。